

広島市歯科医師会だより



3月号

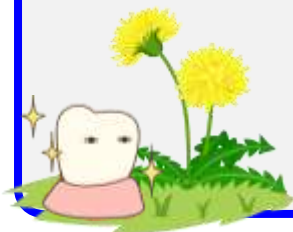
Hiroshima City Dental Association

No.167 (R3.3.11)



目次

【告知】令和3年度第1回広島市歯科医師会学術講演会	1ページ
行事報告	
第6回 支部長・副支部長会議	2ページ
広島市歯科医療福祉対策協議会 役員会	2ページ
広島市歯科医療福祉対策協議会 総会	4ページ
支部だより	
中区支部	4ページ
東区支部	5ページ
西区支部	6ページ
各部からの報告	
広島市医療安全推進協議会よりーこんな医療トラブルが起こっていますー(総務部)	7ページ
学校歯科医、学校歯科嘱託医の法的立場について(地域歯科保健部)	8ページ
学校歯科健康診断における感染症対策の指針改訂について(地域歯科保健部)	8ページ
後期高齢者歯科健診が高齢者いきいき活動ポイント事業の対象となります。(地域歯科保健部)	9ページ
今月の知っておきたいこと(広報部)	10ページ
誰もが納得！ I L♥ve 広島弁じゃけえ。(広報部)	13ページ
FMちゅーピー(広報部)	14ページ
新型コロナウイルス感染症対策、本会のこれまでの取り組み	15ページ
会長コラム『柔しく剛く』感謝	16ページ
2月定例理事会報告	17ページ
LINE 公式アカウント 友達募集	19ページ



【告知】令和3年度第1回広島市歯科医師会学術講演会

日時：令和3年5月9日(日) 10:00～13:00 (9:30開場)

場所：広島県歯科医師会館 2階 「ハーモニーホール」

参加資格：広島市歯科医師会会員

(※申込書はだより4月号に同封します)

欠損歯列の捉え方と処置方針

～固定性と可撤性をどのように選択すべきか？～

抄録

私たちの日常臨床の中で、補綴修復の占める割合は大きく、毎日のように手掛けています。患者の希望はよく噛めて、取り外しなどの点では面倒の少ない補綴を望まれます。しかし、患者の希望と術者の見立てから、お互い合意して行った治療は、長期に維持されていますか？ブリッジにおいても、どのくらいの期間使用できるものか、抱えるリスクの臨床判断は難しく、術後のフォローアップにおいても場当たりの対応になってしまい、希望される固定性補綴は予想したほど長く使えない場合も多いようです。また身体の不具合や認知症などから、プラークコントロールの程度も低下し、フォローアップを行っていく中、固定性補綴がかえって足引っ張りになってしまうことも経験しました。そのようなことから、患者、術者ともに意識を転換し、取り外せるメリットを活かした補綴の価値を見出していくことが大切のように考えています。

急速に超高齢社会に移行している今日、ライフステージを考慮しながら、どのような補綴のあり方を提供すべきなのか、術後経過を供覧し、皆様と考えてみたいと思っています。

■講師：永田 省藏 先生

講師略歴

1979年 日本歯科大学 卒業

1980年 栃原ビル歯科診療所勤務 (熊本市)

1985年 熊本市にて開業

2005年 医院移転

過去のセミナー講演

各地歯科医師会学術講演、各大学同窓会、kavo主催等多数

著書

患者さんに喜ばれる少数残存歯症例のトリートメント 2011, 医歯薬出版

BASIC PERIO (共著) 1999, 医歯薬出版

BASIC PERIO2 (共著) 2002, 医歯薬出版

ブラキシズム～歯ぎしり・噛みしめは危険！ (共著) 2008, 医歯薬出版



行事報告

第6回 支部長・副支部長会議

日時：2月17日(水)午後7時30分

場所：広島市歯科医師会「大会議室」

執行部から熊谷宏会長、瓜生賢副会長、能美和基専務理事が出席し、標記の会が開催された。初めに熊谷会長より「寒の戻りでまた寒くなりました。今年初めての支部長・副支部長会となります、本日もよろしく願います。」と挨拶があった。報告、協議事項は以下の通りである。

報告

中区支部

- 12月16日 第5回支部長・副支部長会議(書面)
- 12月22日 中区支部幹部臨時役員会(Zoom)
- 12月30日 年末休日歯科救急医療実施(住田歯科)
- 12月31日 年末休日歯科救急医療実施(波田歯科医院)
- 2月8日 吉島圏域多職種連携会議小委員会
- 2月13日 江波圏域多職種連携会議(Zoom)
- 2月15日 幟町圏域多職種連携会議(You Tube)

東区支部

- 12月16日 第5回支部長・副支部長会議(書面)
- 12月30日 年末休日歯科救急医療実施(ななほし歯科クリニック)
- 12月31日 年末休日歯科救急医療実施(いわい歯科医院)
- 1月31日 令和2年度東区市民公開講座

南区支部

- 12月16日 第5回支部長・副支部長会議(書面)
- 12月30日 年末休日歯科救急医療実施(Mille 歯科)
- 12月31日 年末休日歯科救急医療実施(岡崎歯科口腔外科)

西区支部

- 12月16日 第5回支部長・副支部長会議(書面)
- 12月30日 年末休日歯科救急医療実施(ツノダ歯科三篠横川クリニック)
- 12月31日 年末休日歯科救急医療実施(ツノダ歯科三篠横川クリニック)

協議

①中区

- ・2/8 中国新聞広告
- ・地域保健対策協議会講習会(Web)において、他支部会員への閲覧について

②執行部

- ・乳幼児歯科健診について
- ・新型コロナウイルス感染症情報について
- ・広島市内で発生した歯科医院での救急事案(令和2年中)について
- ・日本歯科医師会会長予備選挙について
- ・Web会議の実施について
- ・その他

広島市歯科医療福祉対策協議会 役員会

日時：2月20日(土)午後6時

場所：県歯会館6階「601・602会議室」

標記の会が開催された。新型コロナウイルス感染予防対策としてマスク着用の上、会場の換気を行いながら行

った。能美和基専務理事の開会の辞、熊谷宏会長の挨拶の後、報告事項として令和2年度広島市休日等歯科救急

医療事業、在宅訪問歯科健診・診療事業、妊婦歯科健康診査事業、節目年齢歯科健康診査事業の中間報告が各担当理事からあり、その他の報告として広島市域での医療相談・苦情相談、乳幼児健診の集団健康診査の再開について報告された。

議事事項として、第1号議案令和3年度広島市休日等歯科救急医療事業 事業計画(案)について承認を求める件、第2号議案令和3年度広島市休日等歯科救急医療事業 収支予算(案)について承認を求める件、第3号議案令和3年度在宅訪問歯科健診・診療事業 事業計画(案)について承認を求める件、第4号議案令和3年度在宅訪問歯科健診・診療事業 収支予算(案)について承認を求める件、第5号議案令和3年度妊婦歯科健康診査事業 事業計画(案)について承認を求める件、第6号議案令和3年度妊

婦歯科健康診査事業 収支決算(案)について承認を求める件、第7号議案令和3年度節目年齢歯科健康診査事業 事業計画(案)について承認を求める件、第8号議案令和3年度節目年齢歯科健康診査事業 収支決算(案)について承認を求める件が説明され、書面決議となった広島市歯科医療福祉対策協議会総会への上程が承認された。

その他の協議事項として休日等歯科救急医療事業の出務規定について、各地区輪番制について、高齢者いきいきポイントについて等が協議された。

その後、新田栄治副会長が今期で退任されるため謝辞があった。

最後に同じく今期で退任される横畑裕之副会長の閉会の辞により終了した。

役 員			委 員	
職 名	氏 名	支 部	氏 名	支 部
会 長	熊谷 宏	広 島 市	波田 佳範	広 島 市
副 会 長	横畑 裕之	安 佐	香川 次郎	〃
	新田 栄治	佐 伯	野村登志夫	〃
	澤村 豊	安 芸	竹本 美保	〃
	瓜生 賢	広 島 市	古谷 知之	〃
	専務理事	能美 和基	〃	橋本 直典
理 事	若林 大輔	〃	角田 達彦	〃
	森本 慎樹	〃	竹田 芳弘	〃
	藤田 友昭	〃	谷 徹範	〃
	水内 裕之	〃	前田 羊一	〃
	有馬 隆	〃	中川 誠	〃
	大心池清和	安 佐	森川 英彦	〃
	三島 幸司	〃	山木 博司	安 佐
	加島 弘之	〃	武田 泰三	〃
	栗栖 文夫	佐 伯	永田 将昭	〃
	藤井 宗仁	〃	堀尾 弘治	〃
	兼池 宏治	〃	大原 将史	佐 伯
	倉田 昌典	安 芸	河野 敦志	〃
	山田 純	〃	藤田 裕樹	〃
	福原 健治	〃	半澤 泰紀	〃
	監 事	椿田 直也	広 島 市	児玉 正治
世良田治彦		安 芸	高山 智行	〃
			藤井 良典	〃
		新谷 宏規	〃	



役員会の様子

日時：2月20日(土)書面開催

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、今回の総会は書面表決となった。

1 報告事項

- (1) 令和2年事業中間報告
- (2) 令和2年度広島市休日等歯科救急医療事業中間報告
- (3) 令和2年度在宅訪問歯科健診・診療事業中間報告
- (4) 令和2年度妊婦歯科健康診査事業中間報告
- (5) 令和2年度節目年齢歯科健康診査事業中間報告
- (6) その他

1 議事事項

- 第1号議案 令和3年度広島市休日等歯科救急医療事業 事業計画(案)について承認を求める件
- 第2号議案 令和3年度広島市休日等歯科救急医療事業 収支予算(案)について承認を求める件
- 第3号議案 令和3年度在宅訪問歯科健診・診療事業 事業計画(案)について承認を求める件
- 第4号議案 令和3年度在宅訪問歯科健診・診療事業 収支予算(案)について承認を求める件
- 第5号議案 令和3年度妊婦歯科健康診査事業 事業計画(案)について承認を求める件
- 第6号議案 令和3年度妊婦歯科健康診査事業 収支予算(案)について承認を求める件
- 第7号議案 令和3年度節目年齢歯科健康診査事業 事業計画(案)について承認を求める件
- 第8号議案 令和3年度節目年齢歯科健康診査事業 収支予算(案)について承認を求める件

上記議案は3月3日に議決権行使書の提出が完了し全て議決された。

支部だより

中区支部

令和2年度 第13回江波圏域多職種連携会議

日時：2月13日(土)午後4時

場所：オンライン開催(Zoom)

標記会が開催された。

会議の冒頭には、山本眞一江波圏域リーダー医より、挨拶と会議の趣旨説明がなされ、今回は「8050問題を踏まえたひきこもりの支援について」という演題の下、講師に「広島ひきこもり相談支援センター西部」の業務責任者である齊藤圭子氏を迎えたのであった。

まず「8050問題」とは何か。これは80代の親に対して、50代の子が家庭に引きこもっている問題のことをさし、近年様々な社会問題を引き起こしているのである。この状態と類似するものには「6030問題」「7040問題」があり、最近では「9060問題」も出てきているということである。ちなみに、その引きこもりに陥っているのは男性が圧倒的に多いということである。

ではこういう問題に対して、行政は、相談支援事業は何をしているのか、そして、どのような関わりを持って接しているのかの説明があり、非常に興味深いものであった。そして、コロナ禍の昨今において、就業できずに引きこも

りが増加している現状、行政においては支援が困難な状況であることを認識させられたのであった。

なお、このオンライン会議には、中区支部より波田佳範支部長、香川次郎副支部長、加藤千季氏、小島将督氏、辰本将哉氏、中村衛氏、若林大輔氏が参加した。



会議の様子

令和2年度 幟町圏域多職種連携会議

日時：2月19日(金)午前9時～3月1日(月)午後10時

場所：YouTube

YouTube を用いたオンラインで、標記の会が開催された。幟町圏域の多職種連携会議の大橋信之リーダー医の司会進行の下、講演へと移行した。講演の演題は「新型コロナウイルス(COVID-19)感染の最新情報とその対策～感染予防対策としての医療・介護職の連携～」であり、講師に大森慶太郎広島大学病院感染症科診療講師を迎えたのであった。

講演の内容は 1. 新型コロナウイルスについてわかってきたこと 2. 高齢者施設等の感染対策 3. ワクチンに関する情報について講演が進められたのであった。

いずれの内容も密度が非常に濃いものであり、我が国において、どのようにして、新型コロナウイルスの感染が広まっていったのか、また高齢者施設においてはどのような危険性が潜んでいたのかなど興味深い内容であった。

とくにワクチンに関しては、ファイザー社、モデルナ社、アストラゼネカ社の3社が取り上げられ、それぞれのワクチンの特性、効果などが述べられた。また多くの人が気にしている副反応の出現においても、具体的にわかりやすく解説されたのであった。

今回、新型コロナウイルスの第3波の感染拡大下にある状況において、会場を用いた講習会形式ではなく、オンラインでの形式となったのではあるが、非常にタイムリーな

演題であったこと、中区医師会の厚意により、中区支部所属であれば、職域を問わないという配慮から、中区支部より波田佳範支部長、香川次郎副支部長をはじめ、荒光泰生氏、石本勝三氏、今井正人氏、大谷隆之氏、鎌田浩一氏、香西淑子氏、小島将督氏、小松大造氏、坂本有文氏、澤田建彦氏、辰本将哉氏、地守宏紀氏、津田祐一氏、中田正樹氏、中村誠氏、中村衛氏、西中寿夫氏、仁野克明氏、橋本隆氏、橋本佳子氏、長谷川聡氏、平田誠氏、平野隆司氏、福傳龍司氏、前田英治氏、前田羊一氏、松井一則氏、光山素夫氏、森田薫氏、柳井俊二氏、山田庸二氏、吉田丈之氏、若林大輔氏が、また診療スタッフを加えると40人以上がこの講演会に参加した。



講演をする

大森慶太郎広島大学病院感染症科診療講師

東区支部

医療安全研修会

日時：2月22日(月)午後7時

場所：東区総合福祉センター3階「大会議室」

標記の会が開催された。主催は広島市東区地域保健対策協議会、広島市東区医師会、医療法人社団輔仁会太田川病院で対象者は医師、歯科医師、薬剤師、看護師、であり、参加者は会場での参加が22名(東区支部より野村登志夫支部長、宮村健一氏が参加)およびリモートでの参加が27名(東区支部より竹本美保副支部長、木村太言氏)の計49名であった。川上洋介広島市東区地域保健対策協議会(東区医師会)理事の司会進行のもと、住吉秀隆広島市東区地域保健対策協議会副会長(東区医師会副会長)の挨拶で研

修会が開始された。満田一博東区地域保健対策協議会常任理事を座長として、梅本誠治広島大学大学院健康科学分野臨床医学(内科系)教授より「医療事故と医療事故調査制度について」の講演が行われた。平成27年10月より開始された医療事故調査制度についてその目的から実際の流れ、過去5年間の相談件数や報告件数の推移とその内容の傾向について述べられた。また実際起こったある大学の医療事故からみた課題を10項目に分けそれぞれについて検討された。いつどこで起きてもおかしくないものであり、

日常臨床を振り返ると改めて反省する部分も多く大変有意義な講演であった。実際様々な場面で起こった事例についての質疑応答の後、最後に堀内賢二東区地域保健対策協議会副会長(東区医師会副会長)の挨拶で閉会した。



研修会の様子

西区支部

令和2年度 在宅医療・介護連携事業 小児在宅医療講演会

日時：2月20日(土)午後3時

場所：広島県医師会館2階「会議室」、WEB参加

標記の会が広島市西区地域保健対策協議会と広島市西区医師会により現地開催とWEB開催を併用したハイブリッド形式で開催された。石田哲広島市西区医師会理事による司会のもと、平林一郎広島市西区医師会会長より開会挨拶があり小児在宅医療の社会状況について述べられた。続いて福岡美鈴広島市西区長から挨拶があり広島市での医療的ケアの横断チーム等について述べられた。その後、落久保裕之広島市西区医師会副会長の座長のもと「小児在宅医療と医療的ケア児支援」という演題で北海道小児科医会常任理事(在宅医療部長)土島智幸医療法人稲生会理事長より北海道からリモートによる講演が行われた。最初にこれまでの歴史を紹介され過去に起きたNICU満床問題などを説明され、医療的ケアの必要な児童のうち約4人に1人は人工呼吸器管理が必要である事を紹介された。在宅医療を担う多くの診療所が小児への対応ができない状況を説明され、講師医院の訪問件数の伸びと範囲の拡大を紹介され、訪問している方のおよそ4人に3人は人工呼吸器管理が必要であった。

続いて、重症児の治療経過や遺伝子治療による可能性の紹介やエンドオブライフケアの取り組みを紹介され、支援者を支援するために北海道小児等在宅医療連携拠点事業

を立ち上げている現状を述べられた。非常事態における小児在宅医療についても述べられ、北海道東部地震では停電時での大きな問題がみつきり、蓄電池等のバックアップ機能作りに生かされている。新型コロナウイルス感染症により勤務態勢が大きく変わり、ICTシステムを強化するようになった。コロナ禍により小児科の関わり方も変化のきざしが見えてきている事など講演された。講演後、小児在宅医療を北海道全地域に広げる講師の取り組みを座長から羨望の眼差しとの表現で賞賛され、質疑応答に移った。森美喜夫広島県小児科医会会長から地域の開業医と拠点病院の連携について質問があった。重要で難しい事であるがコロナ禍の影響で変わってきている旨の回答をされた。さらに人工呼吸器をつけた児童が通学しにくいので教育委員会との折衝の事例を説明された。災害時は当地では情報がわからず全国からの情報を集められるようメーリングリスト共有をしている。蓄電池の確保や発電機使用時の事故や取り扱いについて。非小児科医がどう関わるか等々多くの質疑応答があった。総評を福岡美鈴広島市西区長が述べられ最後に広島市西区医師会隅田伸二副会長より閉会の挨拶があり終了した。この会には本会西区支部から角田達彦支部長が出席した。

各部からの報告

総務部

広島市医療安全推進協議会より —こんな医療トラブルが起こっています—

広島市医療安全支援センターに寄せられる苦情・相談の現状について具体的相事例を報告します。なお、個人情報保護の観点から、相談者の個人特定が行われないように、相談内容に関しては、若干の修正を加えております。

事例1：自費治療後の歯痛

数十年前に入れた前歯の差し歯が黄色くなったので、昨年末セラミック製のものと交換したが、その差し歯の根元が腫れ、痛みを起こしたため受診した。投薬を受けいったんは治まったが、先日も同様の症状が生じた。これは差し歯の交換の際に感染を起こしたのではないか？

(センターの対応)

治療の良し悪しは、判断できかねるので、広島県歯科医師会の連絡先を教えた。

(コメント)

自費治療後の短期で症状が生じた場合などは、患者さんとしっかり話をしたうえで、場合によっては無料で再治療するなど、誠意ある対応が必要かと思えます。

事例2：治療継続について

かかりつけ歯科で、説明もなく前歯を切開され、恐怖を感じた。その後介護等で1年が経過し、仮歯に穴が開いたため再度受診するとひどく叱られた。その後、鬱になり受診中止。今月前歯は完了したものの、犬歯は抜歯の必要があると言われた。こういう歯科医とどう付き合えばいいのか。

(センターの対応)

今の歯科での治療継続をご希望なのか問うと、説明もなく怖いし、遠いので転医したいとの事。予約を取り消

して、他院での治療を勧め、「救急医療 Net Hiroshima」での検索方法を紹介した。

(コメント)

治療を行う際には、患者さんによく説明をし、同意を得るようにしましょう。

また、精神科の既往があるなど、問診でわかる場合には、患者さんを追い詰めないように、言動には配慮が必要でしょう。

事例3：かかりつけ医の態度について

かかりつけ医に、入れ歯のどこが悪いのか聞かれ、「全体が」と答えると、「それじゃわからん」と、仁王立ちで怒られた。トラウマになり、他の病院にも行けない。こういう態度はどうなのか。

(センターの対応)

相談先に、広島県歯科医師会がある事を伝えた。「全体が」と答えた真意を尋ねると、かかりつけなので、知っていて当然だと言われた。口腔内は変化するものなので、具体的に伝える必要を説明したところ、納得された。

(コメント)

なぜ、かかりつけ医が怒ったのか、状況はわかりませんが、患者さんが痛みの部位や、しっくりこない理由を的確に言えない事はよくあります。根気よく問診し話を聞いた上で、治療を行いましょう。

学校歯科医、学校歯科嘱託医の法的立場について

学校歯科医は学校保健安全法第 23 条の規定により大学以外の学校(学校医はすべての学校)に置かれ、学校保健安全法施行規則第 23 条が定める 7 つの職務を行います。また、公務員の人事体系では、地方公務員法第 3 条第 3 項第 3 号が定める地方公務員特別職に位置づけられています。

その条文は特別職を「臨時又は非常勤の顧問、参与、調査員、嘱託員及びこれらの者に準ずる者の職(専門的な知識経験又は識見を有する者が就く職であつて、当該知識経験又は識見に基づき、助言、調査、診断その他総務省令で定める事務を行うものに限る。)」としていますが、解釈は自治体により異なります。学校歯科医が特別職に該当することは当然ですが、学校歯科医以外で学校歯科健診に従事する歯科医師(本会でいう学校歯科嘱託医)は該当しない、とされることが一般的であるように見受けられます。

広島市においては平成 24 年頃にこのことに係る意見が整理され、学校歯科嘱託医や学校医以外の医師等の学校保健への貢献に鑑み、「広島市立学校・幼稚園における就学時の健康診断及び児童生徒等の健康診断業務非常勤職員取扱要綱」が平成 25 年 4 月 1 日に施行されました。これは学校歯科嘱託医が地方公務員法第 3 条第 3 項第 3 号で掲げる特別職に該当することを明確に規定しています。その意味において、広島市においては、学校歯科嘱託医と学校歯科医は同等の立場にあると解することができます。

学校歯科嘱託医にとって、この事はどのようなメリットになるのでしょうか。例えば、その公務上の災害に対して、「公立学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する法律」が掲げる公務災害補償(療養、休業等 7 種類)を受けることができます(実際の運用は広島市の「議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例」が規定)。

他方、義務も生じます。勤務中は学校長の指揮監督下で職務に従事することや退職後も継続する守秘義務等が規定されています。

学校歯科健康診断における感染症対策の指針改訂について

県歯会の「新型コロナウイルス流行後の学校歯科医健康診断における感染症対策会議」は、「新型コロナウイルス流行後の学校歯科健康診断における感染症対策の指針(第 2 版)」を作成し、2 月 17 日に県歯会 HP に公開するとともに郡市地区歯科医師会、県内の教育委員会、国立、私立学校等に送付した。

同指針初版は「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル～「学校の新しい生活様式」～」(文部科学省)や「学校歯科健康診断時の感染症対策について」(日本学校歯科医会)等を参考に同会議が作成し、昨年 6 月 27 日に公表した。秋頃からの令和 2 年度学校歯科健診実施を受け、同会議は本会会員及び郡市地区歯科医師会学校保健担当理事を対象とした調査によりその感染症対策の実態を把握。それを精査・検討することにより指針を改訂した。改訂にあたっての基本方針や主な留意事項は下記の通り。

- ・改訂時点までの同感染症蔓延及び医療体制逼迫等の経緯やワクチン接種進捗の展望等から、令和 3 年度の学校歯科健康診断においても万全の対策が必要と考えられる。
- ・歯科医師の出務前体調確認の徹底

- ・グローブ交換は本年度同様に受診者一人ひとりの交換を推奨する。
- ・ダブルミラー採用の歯科医師についても前項に準じる(同法は受診者との接触回避に有効であるが、飛沫によるグローブの汚染及びそれによる未使用器具の汚染への対策としてはシングルミラーと同等と考えられるため)。
- ・グローブ調達が困難な場合を想定し、アルコール消毒による複数受診者毎の交換について言及する。
- ・グローブ交換の補助員について
- ・夏季の暑さ対策
- ・歯科医師の眼及び呼吸器保護の徹底
- ・顎関節の診査法については、令和2年度と同様、触診は省略できるものとする。

後期高齢者歯科健診が高齢者いきいき活動ポイント事業の対象となります。

かねてより、70歳の節目年齢歯科健診がいきいきポイントの対象となっておりましたが、令和3年度より、後期高齢者歯科健診(75歳)も対象として追加されます。

協力歯科医の皆様におかれましては、患者さんから要求があった際、スタンプを押印していただくようよろしくお願いいたします。

協力歯科医院でスタンプを持っていない歯科医院には、広島市よりスタンプが送付される予定です。紛失した会員の先生は、広島市にスタンプを請求してください。



(写真のポイント手帳は2020年のものです。)

2021年のものは後期高齢者歯科健診の項目が追加される予定です)

記事の詳細確認は自己責任にてリンク先でお願いします。

最新記事はホームページにてご覧ください。各記事のQRコードをスマートフォン等で読み取っていただければ、該当記事のページにアクセスできます。(リンク切れはご容赦願います。)

新型コロナウイルスに関する最新の情報はこちらをご参照ください

内閣官房 新型コロナウイルス感染症対策

<https://corona.go.jp>



厚生労働省 新型コロナ感染症について

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html



広島県 新型コロナウイルス感染症に関する情報

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/2019-ncov/>



広島市 新型コロナウイルス感染症に関する情報

<https://www.city.hiroshima.lg.jp/site/korona/>



今月の知っておきたいこと

▼日歯会長予備選挙 現職の堀氏が当選

日本歯科新聞(2021年2月21日)

http://www.dentalnews.co.jp/news/detail/2021/index.html#0216_07

日本歯科医師会の会長予備選挙で選挙権者による投票が行われ、有効投票数の満票に当たる601票を獲得して現職の堀憲郎氏が当選を果たした。



▼オンライン資格確認カードリーダー 歯科の申請率 23.3%

日本歯科新聞(2021年2月21日)

都営大江戸線では運転手ら39人の新型コロナウイルス感染者が判明。早朝勤務に備え宿直し、浴室や洗面所、飲3月にスタートするオンライン資格確認システムの顔認証付きカードリーダーを申し込んでいる歯科診療所数は7日時点で1万6,531施設と、全体の23.3%となっている。12日の社会保障審議会医療保険部会で示されたもので、前回報告のあった1月3日時点から4,497施設増え、割合も7.1ポイント増えている。

【参考】厚生労働省 第140回社会保障審議会医療保険部会 資料

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_16659.html

資料2 オンライン資格確認等システムの普及状況等について

<https://www.mhlw.go.jp/content/12401000/000737530.pdf>



▼歯科大学・歯学部の共用試験合格が国試受験要件に

日本歯科新聞(2021年2月21日)

http://www.dentalnews.co.jp/news/detail/2021/index.html#0216_12

2023年4月から、共用試験に合格した歯科大学・歯学部の学生が臨床実習として歯科医業を行える旨を歯科医師法上で明確化し、25年4月からは共用試験の合格が歯科医師国家試験の受験資格要件となる。2日に閣議決定した「良質かつ適切な医療を効率的に提供する体制の確保を推進するための医療法等の一部を改正する法律案」に記載されているもので、8日の社保審医療部会で議論があった。

【参考】厚生労働省 第78回社会保障審議会医療部会
https://www.mhlw.go.jp/stf/shingi2/0000210433_00016.html



▼医療従事者の優先接種、広島県11万2000人 コロナワクチン、31施設名も公表

中国新聞デジタル 2021年2月26日

https://www.chugoku-np.co.jp/local/news/article.php?comment_id=730471&comment_sub_id=0&category_id=112

広島県は26日、新型コロナウイルスワクチンの優先接種を受ける医師や看護師たち医療従事者が県内で11万2千人になると明らかにした。これまでは8万5千人と推計していたが、希望者を確認した結果、1・3倍に増えたという。超低温冷凍庫を備える県内の拠点病院など31施設の具体名も公表した。



ニュースピックアップ

▼医療従事者等への接種について

厚生労働省



https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/vaccine_ryoujuujisha.html

新型コロナワクチンを早期に接種することとなっている、医療従事者等の方への接種に関する情報をお届けします。医療従事者等への接種についてのお知らせ

◎対象となる医療従事者等・接種が受けられる時期・接種が受けられる場所・接種を受けるための手続き・接種を受ける際の費用・接種を受ける際の同意・接種を受けた後に副反応が起きた場合の予防接種健康被害救済制度…など。

▼新型コロナウイルスワクチンに対する懐疑論が、世界的に大きく後退している。



jiji com. 2021年01月31日

<https://www.jiji.com/jc/article?k=2021013000394&g=soc>

新型コロナウイルスワクチンに対する懐疑論が、世界的に大きく後退している。英調査会社イプソス・モリが主要15カ国で実施した国際比較調査によると、すべての国で昨年12月から今年1月にかけて接種希望者が増加した。ただ、日本は調査対象の中では強く希望する人の割合が最も低かった。

◎米疾病対策センター（CDC）の研究チームによると米ファイザー製ワクチンのアナフィラキシー反応は20万回に1回と報告されています。世界的にはワクチン接種の方向に向かい、その争奪が問題になってきています。

▼発症、重症が9割以上減 ワクチン接種先行のイスラエル調査



産経ニュース 2021年2月16日

<https://www.sankei.com/life/news/210216/lif2102160010-n1.html>

イスラエルの保健機構は15日までに、米製薬大手ファイザーなどが開発した新型コロナウイルスのワクチンには、発症を94%減らす効果があったとの調査結果を発表した。重症化するケースも92%減ったとしている。

◎イスラエルでのワクチンはファイザーと独バイオ企業ビオンテックが開発した2回接種のもので、関係者の幹部は「ワクチンには非常に効果がある」と述べ、2回目の接種後、2週間以上たっても効力が残っているとの見方を示したそうです。長期的な経過について注視する必要がありますが、一定の効果は得られると考えてよさそうですね。

▼急激に重症化のおそれ 低酸素状態に気づけない「ハッピー・ハイポキシア」に注意



産経ニュース 2021年2月6日

<https://www.sankei.com/life/news/210206/lif2102060031-n1.html>

新型コロナウイルス感染症では、自宅療養中に容体が急変し、死亡する事例が相次いでいる。症状がないから、

軽症だから、と思い込んで過ごしているうちに、重篤な事態になってしまうケースの中で、医療関係者が注意を呼びかけるのは「ハッピー・ハイポキシア（幸せな低酸素症）」と呼ばれる病態だ。

◎血中酸素濃度が低くなっているにも関わらず、目に見える症状が出ていないことはいつ自分が呼吸不全で倒れるかわからないため、本当に気をつけなければなりません。呼吸数を数えたりと自分でも確認する方法がありますが、まずは感染防止に努めましょう。

▼変異株流行でワクチン選定に悩む



南アフリカ J&J製入手へ

産経ニュース 2021年2月8日

<https://www.sankei.com/life/news/210209/lif2102090015-n1.html>

南アフリカ保健省の高官は8日、米医薬品大手ジョンソン・エンド・ジョンソン（J&J）が開発した新型コロナウイルスのワクチン入手を急ぐ方針を示した。同国は英製薬大手アストラゼネカなどが製造したワクチンの接種を進める予定だった。だが、国内で流行している変異株への効果が限定的である可能性が出てきたとして、使用を一時見合わせると発表していた。

◎南アフリカでは、感染のほとんどが南ア変異株となっていますが、南アフリカでは、アストラゼネカ製の臨床研究で、同国で感染が拡大している変異株に対し、中程度の症状を抑える効果が限定的だという結果が出たそうです。効果がやや低くなるという報告もあり、今後注視していく必要がありそうです。

▼寝たきりで解雇も…「コロナ後遺症 軽んじないで」 だるさ、痛み、脱毛… 「退院しても終わらず」



産経 WEST 東京新聞 Tokyo Web 2021年1月15日

<https://www.tokyo-np.co.jp/article/79927>

息苦しさや体の痛み、脱毛、抑うつ症状一。新型コロナウイルス感染が急拡大する中、後遺症の問題が深刻化している。多様な症状が続くのが特徴で、体調悪化から寝たきりとなり職場を解雇されるケースも。後遺症に苦しむ人たちは「退院しても終わらないのがコロナの怖さ」「後遺症治療にも支援を」と訴える。

◎新型コロナウイルスの感染後に重篤な後遺症が残る可能性が報告されています。重症化抑制や感染抑制に円滑なワクチン接種が期待されます。

▼どうしようもなく怖い」「感謝を、とは思わない」…レッドゾーンで葛藤し闘う 看護師の365日



yomiDr 2021年2月11日

https://yomidr.yomiuri.co.jp/article/20210209-OYT1T50187/?catname=news-kaisetsu_news

病院内で新型コロナウイルス感染者が隔離された区域を指す「レッドゾーン」。ある40歳代の看護師の女性は、この場所で1年近く勤務してきた。都内の病院に設けられたコロナ専用病棟。看護師たちの指導的な立場を務める女性は、同僚が流す数多くの涙を目にし、葛藤し、そして今も闘い続けている。

◎マスクミからは伝わってこない現場の葛藤が描かれ

ています。「コロナは怖い病気で、自力で歩いていた人がたった数時間で重症化することもあります。自分が運んだウイルスで身近なお年寄りが亡くなれば一生後悔します。どうか人ごとで済ませず、思いやりを持ってください」という最後のコメントが印象的でした。

▼ファウチ氏、東京五輪開催へ感染対策の「ガイドライン作成」要望

yomi Dr. 2021年2月13日

https://yomidr.yomiuri.co.jp/article/20210213-OYT1T50195/?catname=news-kaisetsu_news

米バイデン政権のアンソニー・ファウチ首席医療顧問は12日の記者会見で、東京五輪・パラリンピックの開催に向け、日本政府が新型コロナウイルス感染対策のガイドライン（指針）を作成することが望ましいとの考えを示した。ファウチ氏は、「自国民だけでなく、日本を訪れる多くの人々の安全を確保するため」と説明し、ガイドラインには、マスクの着用や検査方法、移動制限といった措置を盛り込むべきだと指摘した。

◎1年延期となったオリンピックですが、このままコロナ禍の中での開幕になるのであれば、選手やボランティアの方々、また観客が皆安心してオリンピックを楽しむためにもどのように感染対策すれば安全か、はっきり明示すべきでしょう。その対策は他のイベントや普段の生活にも応用できると考えます。

▼市販医薬品の配達サービス ローソンが開始 大手コンビニで初

NHK NEWS WEB 2021年2月4日

<https://www3.nhk.or.jp/news/html/20210204/k10012849531000.html>

新型コロナウイルスの影響で外出を控える傾向が広がる中、ローソンは、大手コンビニチェーンで初めて、市販の医薬品を自宅などに配達するサービスを、4日から東京都内の一部の店舗で始めました。ローソンは、宅配代行サービスの「ウーバーイーツ」を使って、食品や日用品などを自宅などに配達するサービスを手がけていますが、新たに都内の3つの店舗で医薬品の配達も始めました。

◎夜間の急な発熱や一人暮らしの人には便利なサービスかもしれませんね。宅配業は今後もどんどん伸びそうです。

▼去年の給与 月平均 31万8000円

余 1.2%減 2009年以降の減少幅

NHK NEWS WEB 2021年2月10日

https://www3.nhk.or.jp/news/html/20210209/k10012856491000.html?utm_int=nsearch_contents_search-items_014

去年の給与総額は働く人1人当たりの月の平均で31万8000円余りと前の年と比べて1.2%減り、リーマンショックの影響を受けた2009年以降の減少幅となりました。

◎厚生労働省によると、新型コロナウイルスの影響で、残業などが大幅に減ったため給与総額が減少したようです。新型コロナウイルスの影響はいつまで続くのでしょうか。早期の収束を願うばかりです。

▼子ども医療費窓口無料、高校生まで拡充 鹿児島県、4月から非課税世帯対象

南日本新聞 2021年2月5日

https://373news.com/_news/?storyid=132412

鹿児島県は子ども医療費の窓口負担無料の対象を、4月から住民税非課税世帯の小・中・高校生まで拡充する。現在は非課税世帯の未就学児が対象。

◎鹿児島県では、経済的理由による医療機関の受診控えを防ぎ、疾病の早期発見、早期治療につなげることを目的として、子ども医療費の窓口負担を無料にする予定です。広島県はどうでしょうか。今後注目したいと思います。

▼米NBCが開会式生中継へ

神奈川新聞 2021年2月11日

<http://www.kanaloco.jp/sports/article-396081.html>

【ジュネーブ共同】米国内で東京五輪の放送権を持つNBCが、7月23日の開会式を生中継すると10日、AP通信が報じた。制作責任者によると、西海岸は午前4時、東海岸は同7時開始で初めて午前中の生放送を決めたという。新型コロナウイルス禍に世界各国の選手が集まる意義や、視聴者の習慣が変化したことを理由に挙げた。開会式は日本時間午後8時から行われる。

◎米国では従来録画中継をゴールデンタイムに放送していたそうです。東京オリンピック・パラリンピック組織委員会ではトラブルが続いていますがオリンピックが開催され、東京から世界に向けてメッセージが届くといいですね

広報部より連載記事をぼちぼちと発信いたします。気長にお付き合いのほどを。

誰もが納得！ I L♥ve 広島弁じゃけえ。

～第 17 回～ イタシイってなんだ？

二葉里志さんのクリニックはコロナ禍にもかかわらず、今日も多くの来院患者さんが来ています。近所で町工場を営む 50 歳代の男性患者、A さんは二葉さんの大ファンで多くの患者さんを紹介してきた名物患者です。二葉さんの丁寧な問診を取り、インフォームドコンセントを大切にしている姿勢に A さんは心を開いて、口も開くのです(笑)。「A さん、こんにちは。今日はどうされましたか?」「いや～、うちみたいな町工場にもコロナウイルスの影響はありまして、仕事が減って厳し～ですわ。先生もコロナの影響で対策が大変でしょう。」「目を保護するシールドや高性能マスクや対策が大変ですが、他の感染症対策にもなりますからね」と、肝心の主訴には中々到達しません。「お口の中はどこが痛みますか?」。A さんは右上の 4 番付近を指さしながら、「ココの辺りがどうもイタシイんですわ。」「どういう時に痛みますか?」。A さんは怪訝な顔をしながら、「痛くはないんですわ。痛いんじゃないくて、なんかこう…イタシイんです」…。

広島県民の多くは「難しい」「違和感がある」ような意味合いで、「イタシイ」を連発します。インターネットで「イタシイ」を検索すると「痛々しい」や「痛い」が上位に表示されますので、二葉さんが(A さんは痛がっている)と勘違いしたのも無理はありません。なお、同様に「イタシイ 方言」と検索すると、島根県と広島県で使われていることが分かります。また、意味は「難しい」の他に「苦しい」「つらい」とあり、場合によっては「イタシイ=苦しい・つらい」とだけ表記するものもありました。しかし、筆者には「苦しい・つらい」の意味は感じられず、どーも納得できません。「苦しい・つらい=ヤネコイ or シンドイ」だと思っただけです。そこで本稿のバイブル、「広島県方言の研究」広島県師範学校郷土研究室編を紐解くと、案の定「イタシイ=難しい」としかありません。さらに、「ヤネコイ=辛い(多分カライではないはず(笑))」、「シンドイ=辛い」とありました。皆さんはどう感じますか?



※本稿は筆者の大学時代のエピソードに基づいたフィクションです。

※参考文献 「広島県方言の研究」広島県師範学校郷土研究室編

※国語学的な知識を持たない一介の歯科医の見解であり、間違っているかもしれません(笑)。



FM ラジオ「FM ちゅーピー76.6MHz」サイマルラジオスタート

「お口の健康広場デンタルパーク」 広島すまいるパフェ 第1・3水曜日午後0時50分から

3月3日放送分

「歯のかみしめに注意」

広島市歯科医師会 若林 大輔氏

普段、口を閉じたときに上下の歯が触れていませんか。本来、食事のとき以外は上下の歯は接触していません。何かの作業をしているときや考え事をしているときに、不必要に上下の歯でかみしめる癖があると、原因不明の歯の痛み、知覚過敏、顎の痛み、頭痛、肩凝りの原因になっている場合があります。注意しましょう。広島市歯科医師会の歯科医師、若林大輔さんが話します。

3月17日放送分

「オーラルフレイル」

広島市歯科医師会 藤田 友昭氏

年齢とともに体の機能(働き)が低下し、要介護になる危険性が高まっている状態を「フレイル」といいます。新型コロナウイルス感染症が心配な今、外出の機会が減ったり、医療機関の受診を控えたりすることで、健康管理がおろそかになっている可能性があります。今回は、口の機能が衰える「オーラルフレイル」を広島市歯科医師会の歯科医師、藤田友昭さんが話します。



【公式】広島市歯科医師会広報 チャンネル

ぜひご視聴ください

チャンネル登録お願いします

1月6日放送分

「歯と歯の間の歯磨き」

広島市歯科医師会 横村康彦氏

<https://youtu.be/C2fepAG1mXw>



1月20日放送分

「歯のホワイトニング」

広島市歯科医師会 高橋由佳氏

<https://youtu.be/uYEQvtJZhqk>



おかげさまで再生回数 30,000 回突破！！

広島市歯科医師会作成「不安な？歯医者」

<https://youtu.be/xnq0YK1MPao>



新型コロナウイルス感染症対策、本会のこれまでの取り組み

(2021年2月)

新型コロナウイルス感染症対策これまでの経緯(2021年2月1日～2月28日)

世界・日本での経過	2021年	広島市歯科医師会での対応
偽物ワクチン製造販売で80人余逮捕(中国)	2月1日	
緊急事態宣言3月7日まで延長を決定へ(政府)	2月2日	
英製薬ワクチン“感染自体抑える可能性”があるとの検証結果公表	2月3日	
英2種類のワクチン併用臨床試験へ	2月5日	
EU 日本へのワクチン輸出を初めて承認	2月7日	
	2月8日	令和2年度乳幼児健康診査(1歳6か月児健診、3歳児健診)の集団健康診査の再開について(案内)
全国の死者121人に1日で最多	2月10日	「不安な?歯医者」周知について協議
2重マスクで「効果が飛躍的に向上」米CDC	2月11日	
国内初ファイザー社製ワクチン正式承認 今月17日より医療従事者への接種開始	2月14日	
厚労省“ワクチン専用ダイヤル”設置	2月15日	だより号外(R3.2.15)発送
	2月16日	「不安な?歯医者」周知について協議
医療従事者対象に国内初の新型コロナウイルスワクチン接種開始	2月17日	
広島県第三次新型コロナ感染拡大防止集中対策(2月8日～2月21日)終了	2月21日	
全国感染者 約3ヶ月ぶり800人下回る	2月23日	
高齢者ワクチン接種4/12から 河野担当相が会見	2月24日	
政府 今月末で6府県の“宣言解除”決定	2月26日	
国内累計感染者43万3432人、死亡者7910人	2月28日	

集計元情報：Johns Hopkins 大学、厚生労働省、各自治体
 ※以前のものは前号参照

コロナともに新しい年を迎えました。広島県の集中対策期間が2月21日で解除されたとはいえ、本稿執筆時点で、首都圏の緊急事態宣言は解除されておらず、まだまだ予断を許さない状況です。

そんななか、診療していて気が付くことがあります。かみしめやくいしばり、歯列接触癖(Tooth Contacting Habit)が原因と思われる、口腔内のさまざまな症状を訴える患者さんが増えているという実感です。先生方如何でしょうか？

新型コロナウイルス感染症が、一人一人に目に見えないストレスを溜めているのではないかなどと考えています。そういう状況では、気が付かないうちに、怒りやイライラを引き起こす心の閾値が下がってしまい、人間関係の軋轢や、仕事の質などに、マイナスの影響を与えます。

しかし、私達日本人は、災害をはじめ危機的状況において、誰から強制されることなくお互いが助け合い支えあってきました。そこで、今回は自戒も込めて、そんな心を思い出すよう、感謝の気持ちを徒然に挙げてみたいと思います。

-動画「不安な？歯医者」-

YouTubeでの再生回数が3万回を突破しました。公開以来、中国新聞やNHKでも取り上げていただきましたが、まさか3万回を突破するとは思いませんでした。広報活動に尽力してくれた水内広報部の皆様をはじめ、ご覧いた

だいた皆様に感謝です。

-口腔外バキューム整備促進事業-

広島市域の歯科医療機関698件のうち、411件もの申請があり、助成見込額は1億7千8百万円余の大事業となりました。

ちなみに、口腔外バキュームの設置が要件となる歯科外来診療環境体制加算(外来環)の施設基準を届けている歯科診療所が、広島市域で300医療機関あります。これらを合わせると、少なくとも広島市域の歯科医療機関のうち539医療機関(77.2%)には口腔外バキュームが設置されたこととなります。それ以外の159件は、設置はしているが外来環の要件である歯科衛生士がいないといった理由や、設置していないなどの状況が予想できます。そこで、先般159件の医療機関に対し、口腔外バキュームの設置状況に関するアンケートを送付しました。

これにより、広島市域の歯科医療機関における口腔外バキュームの設置状況がデータとして明らかになります。このようなデータは全国初だと思いますし、おそらく設置率は80%を超えると予想します。

本事業のおかげで、広島市民に安心安全な歯科医療体制を整備することができたと言えます。本事業の実現にご尽力いただいた、広島市健康福祉局の阪谷幸春局長、宮城昌治先生に改めて感謝で

会長コラム (第18回)

柔しく剛く

感謝

熊谷 宏

す。

-節目年齢歯科健康診査に45歳が追加！-

広島市の令和3年度予算で、節目健診に45歳が追加されました。従前より要望はしていたものの、コロナ対策で莫大な支出がある今年はどう考えても無理だとあきらめていました。当然のように、一度は却下されたようですが、歯科医療の重要性に理解の深い阪谷幸春健康福祉局長が復活折衝してくださり、実現することができました。心から感謝です。

-だより新年特別号の新春クロスワードパズル-

新年互礼会の代わりにと発刊した新春特別号でのクロスワードパズルには、79名もの方に応募していただきました。本当にうれしく思いました。感謝です。景品が当たらなかった皆様にも急遽参加賞を用意させていただきました。発案から、パズルの作成まで頑張ってくれた谷厚生部の皆様にも感謝です。

これからも、感謝の気持ちをもって会員みんなで支えあいながら、コロナに打ち勝っていけたらと願っています。

2月定例理事会報告

「部外報告」

- 1月28日 歯科医師国保組合理事会
 1月31日 【中止】令和2年度広島圏域地対協研修会
 2月 3日 【書面会議】広島市保健所運営協議会
 " 社会保険診療報酬支払基金再審査
 " 広島市歯科医療福祉対策協議会
 予算説明会
 2月 6日 【中止】(県歯)新入会員研修会
 2月12日 精神保健福祉課・保険年金課との協議
 " 広島市国保運営協議会
 " 歯科医師国保組合理事会
 2月15日 業者面談(オンライン資格確認関係)
 2月16日 【Web会議】広告実績報告会
 (アトラクトワン瀧本氏と三役)
 2月16日 広島県国保連合会歯科再審査部会
 2月17- 21日 広島県国保連合会歯科審査部会
 2月18- 24日 社会保険診療報酬支払基金審査
 (合議24日)
 2月18日 (県歯)広島県歯科審査連絡協議会
 2月20日 広島市歯科医療福祉対策協議会
 役員会
 " 【書面会議】広島市歯科医療福祉対策
 協議会 総会
 2月22日 滅菌事業公示

(連盟関係)

「総務関係」

- 2月 5日 【Web会議】三役会
 2月16日 【Web会議】広告実績報告
 2月17日 第6回支部長・副支部長会
 2月22日 三役会
 2月24日 定例理事会

(慶弔関係)

- 2月 3日 中区支部 大田一二子先生ご逝去
 2月20日 南区支部 藪本守先生ご逝去

(入会退会関係)

- 2月28日 中区支部 山村辰二先生任意退会

(県歯理事会関係)

- 2月 4日 県歯理事会

(1) 総務部 (森本理事)

- 2月 2日 休日診療レセプト点検
 2月 9日 定例委員会
 2月10日 (県歯)保険部常任委員会
 2月20日 広島市歯科医療福祉対策協議会
 役員会

(2) 学術部 (花岡理事)

- 2月12日 定例委員会
 (今年度の振り返りと次年度の事業計

画について)

(3) 厚生部 (谷理事)

- 2月 9日 定例委員会

(4) 地域歯科保健部

- 2月10日 (県歯)地域保健部、学校保健部、
 介護・福祉医療部常任委員会
 2月19日 定例委員会
 2月20日 広島市歯科医療福祉対策協議会
 役員会

<学校保健> (有馬理事)

- 2月 4日 (南区地対協)宇品・似島地域包括支援
 センターオンライン会議
 2月17日 (南区地対協)令和2年度南区地域医療
 医歯薬連携研修会予行演習
 2月22日 (南区地対協)第2回常任理事会・
 理事会
 ・令和3年度定期健康診断について
 ・令和3年度定期健康診断での顎関節
 の診査法について
 ・令和3年度広島市立学校及び保育園
 での歯科健康診断のためのダブルミ
 ラー・グローブ再調査について
 ・令和3年度定期健康診断に係る歯鏡
 等の滅菌配送委託事業について
 ・県歯会「新型コロナウイルス流行後の
 学校歯科健康診断における
 感染症対策の指針第2版」について

<地域保健> (若林理事)

- 2月 5日 (県歯)令和2年度第1回広島口腔保健
 センター運営委員会
 2月12日 精神保健福祉課・保険年金課との協議
 2月13日 江波多職種連携会議(Web)
 2月15日 FMちゅーピー収録
 ・ははっ姉妹アニメーション制作に
 ついて
 ・休診出務者研修会について
 ・乳幼児健診の再開について

<地域連携> (藤田理事)

- 2月 3日 令和2年度第3回広島市在宅医療
 介護連携推進委員会
 「推進方策の検討」専門委員会
 2月15日 FMちゅーピー収録

(5) 広報部 (水内理事)

- 2月 2日 【Web会議】校正委員会(だより2月号)
 2月 9日 【Web会議】校正委員会(太田川)
 2月10日 動画広告についてアトラクトワン
 瀧本氏と打合せ
 2月12日 【Web会議】FMちゅーピーと協議
 (久保田氏、堀部氏)
 2月15日 FMちゅーピー収録
 2月16日 【Web会議】広告実績報告会

(アトラクトワン瀧本氏と三役)

- 2月19日 【Web会議】情報調査委員会
2月20日 広島市歯科医療福祉対策協議会
役員会

FMちゅーピー (新聞掲載)

- 3月3日 「無意識にかみしていませんか？」
広島市歯科医師会理事
若林 大輔氏
3月17日 「顎関節症について」
広島市歯科医師会理事
藤田 友昭氏

(6) 広島市歯科医師会ホームページについて

ホームページアクセス数
一般サイト 訪問者 5,721 (累計 170,144)
ページビュー 41,951 (累計 795,624)
会員サイト 訪問者 192 (累計 31,463)
ページビュー 858 (累計 229,800)
広報部 … Talking Heads<最新情報>
掲載件数 65件(1/21~2/20)

(7) 特別委員会

(8) 救急蘇生委員会

【書面会議】

(9) 各部事業計画について

令和3年度各部事業計画案

(10) 歯科医療安全相談

2月24日 苦情 治療内容について(83歳女性)

「協議事項」

- (1) 会費について(3名)
終身会員資格取得による会費額変更について1名承認。診療形態の変更について2名承認
- (2) 節目年齢歯科健診の受診率向上に向けた意見交換会について
受診率向上につながるアイデアを協議
- (3) 太田川について
送付先について協議
- (4) FMちゅーピー収録予定
コロナワクチン接種体験談を収録する計画を協議
- (5) 令和3年度事業計画案・予算案について
協議、修正点確認
- (6) 広島YMCA講師派遣について
山田英太郎氏から小島将督氏へ交代
- (7) LINE公式アカウントについて
第1回目の配信内容について協議、決定
- (8) その他

「その他」

特になし

会員の皆様へ

広島市歯科医師会だよりに関するご意見やお問い合わせは、各記事に担当部がある場合は、担当部の理事あてにお願いします。それ以外については、広島市歯科医師会事務局ないしは広報部担当理事水内裕之までお寄せ下さい。

広島市歯科医師会事務局 E-Mail: hiroshima@dentalpark.net

広報部担当理事 水内裕之 E-Mail: mizuuchi.shika@gmail.com

広島市歯科医師会ホームページ

<http://www.hiroshima-da.com/>

会員専用ページ

ユーザー名 : **Futaba**

本会PASS : **2622662**

協議会PASS : **welfare**

投稿記事締め切りは**毎月25日**です。

ご協力をお願いします。

事務局までメール(上記)投稿

お願いします。

広島市歯科医師会の住所及び連絡先
〒732-0057

広島市東区二葉の里3丁目2番4号

広島市歯科医師会 TEL : 082-262-2662

FAX : 082-262-2668

休日診療専用電話 TEL : 082-262-2672



広島市歯科医師会は会員の皆様に対する情報提供の一助として会員専用の LINE 公式アカウント(非公開)を開設しました。



LINE 公式アカウント 友達募集中！

このアカウントは非公開のものです。
広島市歯科医師会会員にのみ配信します。

友だち登録方法

QR コードで登録する方法

LINE アプリの「友達追加」画面から
「QRコード」を選択。
右のQRコードを読み込んで登録。



LINE の ID 検索で登録する方法

LINE アプリの「友だち追加」画面から「検索」を選択。
IDで「@698zzzkc」を検索して登録。